



ちょっと一杯 話しに花が咲く

ゆり北

第121号 (12期第1号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話03(3938)9181番

発行責任者 吉 柳 俊 孝

新しいゆり会則でスタート 第121期総会(四月二十四日)開く

第十二回目を迎えた「ゆり北自治会総会」が一九九四年四月二十四日に行われました。新年度のスローガンは、「快適なすまいと暮らしを、明るく楽しいまちづくり」を掲げました。活動報告、活動方針、会則改正を審議、ほぼ原案通り承認、議決されました。へ総会出席者数は三三三名(委任状二九二名を含む)で会員六一八名の過半数三〇九名を超え総会は成立しました。ヽ

総会は、赤塚新町小学校体育館において、午前十時すぎから始まり、議長に宮島さん(二号棟)、書記に西沢さん(十四号棟)を選出し議事進行が行われました。

最初に吉柳会長挨拶、続いて来賓(新町小細谷校長、むつみ台自治会山内会長、二十三区自治協高橋会長)のご挨拶もいただきました。

引き続き、前年度の経過報告、会計報告、監査報告、新年度の活動方針、会則の改正等が活発な質疑応答を経て承認議決され、正午過ぎに終了しました。

会則の改正につきましては、会報ゆり北第百二〇号別紙に新旧対比して書いてあるように、第十一期総会で問題提起された役員選考方法の改正と形骸化していた自治委員会を廃止しました。代わりに、各棟の連絡及び自治活動の為に各棟ごとに世話人を選出してもらうことになりました。

総会での質疑応答の要旨は以下の通りです。

◎活動経過報告および会計報告について

Q 提示板の使用ルールについて、かなり先のものもあり、また終わったものが貼られていることがある。中層棟では掲示板が小さいので壁に貼られていることがある。

A 区の委託の掲示物が多く、選択して貼っている。期間については

周知に必要な相当期間を考えている。

Q 粗大ゴミの周知の掲示が「七月から」となったままである。

A 直します。(五月七日訂正)

Q 家賃と共益費の区分について教えてほしい。住宅管理組合の参考にした。

A 住・都公団東京北営業所の提示した「収支計画書」を参考資料として提供します。(提供済み)

Q 階段の手すりについて具体的にどう取り組むのか。

A 当面は、実態調査から始めたい。賃貸住宅については住・都公団東京北営業所に要望する。分譲住宅については住宅管理組合に集約資料を提供します。

Q 決算のうち、区からの住民防災組織の委託助成金との関係は。

A 環境防災活動費だけでなく他の科目で支出した関係経費をあわせ、委託助成金の支出基準にそって報告します。

Q 会計監査報告の日付と未収会費の取扱いはどうするのか。

A 監査報告の日付は、一九九四年四月十日です。未収会費は三月三十一日現在のもので、その後会計に届けられています。次年度会計の「会費」に前年度会費として収入されます。

Q 事業費などで予算を上回る支出があるが、会計処理としてどう考



えるか。

A 事業費については、周年事業の会計から三十万円取り崩して当てており、実質収支では赤字ではない。その他の科目にも予算額を超える支出があるが、総額では予算額を超える支出はないので御了承願いたい。

◎会則改定について

Q 文章が「ます」と「こと」が混ざっている。整理したほうがよい。

A 条文本文は「ます」、号の記述は「こと」に統一して整理する。

Q 役員選考委員の選任方法をどうするのか。また「推薦」の場合本人の同意はいるのか。

A 役員選考委員は各棟単位に選出することになっている。住宅管理組合のように「輪番制」もあるが、多くの人を知っていることも必要な要件でもありそれらを踏まえて決めていきたい。

役員の候補の場合の「推薦」には、本人の同意は必要と考える。

公団家賃

(平均) 九%引上げ計画
ゆり北は限度額の九千円

住宅・都市整備公団は、三月二十三日に、三年毎に実施している賃貸住宅家賃の改定案を発表し、三月三十日に建設大臣に承認の申請をしました。家賃改定の対象団地は、一九八六年以前に建設された住宅の約三十八万戸となっていることから、当然ゆり北団地(一九八三年築)もその対象となります。

今回の家賃値上げは、全国平均で約九%(三千三百円)としていますが、東京23区内は地価の高騰が算定基準に組み込まれていることから、値上げ最高限度額(1DK 七千円、2DK 八千円、3DK 九千円)となることはほぼ確実です。しかも、過去四回にわたる家賃値上げ時に敷金の追加徴収を申請し、国会審議の中で取り下げられてきたにもかかわらず、この不況時の今回も同様に敷金の追加徴収を提案・申請してきています。もし、この申請が承認されると、ゆり北団地は3DKで更に二

万七千円(値上げ幅の三ヶ月分)が追加徴収されることとなります。

今回の家賃値上げ問題の経過は、公団が今年一月に「公団基本問題懇談会家賃部会」を開催し、前回値上げ時から三年が経過するとして「三年毎の家賃改定ルール」をもちだし本年十月からの家賃値上げを提案してきました。提案内容は、今回の申請内容よりも高く、1DK 七千五百円、2DK 八千六百円、3DK 九千七百円となっていました。

もちろんこの家賃部会には、全国公団住宅自治会協議会(全国自治協)の代表者が委員として出席しているので「長びく不況の中で居住者の生活は一段と厳しくとんでもない」、今回は値上げを見送るべき、また三年毎の家賃改定ルールも見直すべきである」と強く主張しました。しかしその後二月と三月にそれぞれ同家賃部会を開催していますが、全国自治協の代表意見には耳を傾けず三回目の部会をもって議論の打ち切りを強行し、当初提案の端数のみを切り下げる形の申請内容となっています。(関連記事二面)

1994年度 ゆりの木北自治会 役員名簿

役 職	氏 名	住 所	電話番号	担 当	担当号棟
会 長	吉柳 俊孝	4・403	3938-9181	事務局	12
副 会 長	小山 洋子	1・402	3975-2436	★住宅対策	1
同	辛島由美子	2・303	3977-2038	事務局	2
同	(欠 員)				
事務局 長	(欠 員)				
会 計	加賀谷 宏	11・208	3977-3753	事務局	11
幹 事	菅原 英子	1・206	3939-0081	厚生事業	1
同	田中 奨	1・603	3939-9782	★広 報	3
同	林 治久	4・1002	3977-2195	環境防災	4
同	葉山 博昭	5・404	3977-0463	★環境防災	5
同	浜田 弘子	5・502	3975-0526	広 報	5
同	高橋 廣志	5・906	3979-6425	★厚生事業	8
同	佐竹 竹美	6・504	3977-2666	環境防災	6
同	阿部 幸子	10・214	3977-2175	厚生事業	7
同	内田 政江	10・411	3979-8828	広 報	9
同	小林 辰弥	10・611	3930-7669	環境防災	10
同	阿部たい子	10・809	3977-1632	厚生事業	10
同	安倍 敏陽	11・912	3939-8931	住宅対策	11
同	杉山 宗男	13・301	3977-3856	環境防災	13
同	西沢由美子	14・314	3977-3881	住宅対策	14
同	(欠 員)				
会 計 監 査	横川 喜代	6・305	3977-2459		
同	原島 敏子	12・503	3977-0902		

板橋区町会連合会 吉柳／23区自治協 小山・安部・西沢／光が丘連絡協 吉柳
ゆりの木夏まつり実行委員会 小山・菅原・田中・吉柳・高橋・葉山・浜田・小林・内田・安倍・杉山・西沢
ゆり北文化展実行委員会 辛島・林・吉柳・佐竹・阿部(幸)・阿部(た)・加賀谷
中学校予定地対策委員会 小山・吉柳・内田・西沢

私の連休

四号棟 吉柳・記

今年のゴールデンウィークは、世間では十連休もあったとか。私のところも昨年から土曜が休みとなる週休二日制になったので、暦どりの出勤でしたが、三連休、三連休、連休と三つの区切りができました。

第一の区切りでは、妻が出勤する日が有ったのと、自治会総会も無事終わったので自治会関係の資料整理や普段出来なかった部屋の片づけをしました。自治会資料もかなり思い切って捨てたのですが、それでも「保存もの」がダンボール二箱になりました。また、はきもの類の整理では子供達が履いていた二十センチの登山靴にしみじみ時の経過を感じました。入居当時小・中学生だった三人

も、いまや二人は社会人で静岡県と鹿児島県で寮住いです。末の娘も大学の新歓合宿で丹沢にでかけていました。

第二の区切りでは、後半に天候が崩れるとの予想でした。そこで三日の早朝家を出発し、奥秩父の両神山（一、七二四米）に登りました。妻も同行しました。ニンソウやヤシオツジを眺めながらのここちよい新緑の山道でした。朝方は霧がかかっていましたが、登るにつれて日が差し始め、頂上ではまあまあの眺望がありました。せっかくの連休なので急ぎ帰ることもないと、民宿「両神山荘」に一泊しました。予約なしなので食堂兼用の大広間に雑魚寝で



ニンソウが盛りの登山道

したが、山菜一杯の夕ご飯に満足しました。宿賃も一泊六、五〇〇円とこちらも大満足でした。

いろいろを囲んで小屋主さんと話が弾むのも大広間泊りならではの特権いかなる場合でも強要は許されず、すべて居住者の協力に頼らざるを得ないむずかしさを教えられました。

この間、光が丘連絡協や23区自治協との係わりの中で他団地をみてきましたが、ゆり北団地の住環境は、緑も多く、住空間もゆったりし、また自治会活動も定着してきていること等から誇れる位置にあるのではないでしょう。その意味ではこれくらいなまちづくりをめざして、役員をはじめ居住者のいっそうのご協力をお願いしたいところです。

私も居住先は変わりましたが、これまでの経験をふまえ、機会があれば何らかの形で地域活動に携わり、早く地元にも馴染みたいと考えています。最後になりましたが、ゆり北のみなさん、いろいろお世話になりました。とうございました。夏まつりに何うのを楽しみにしています。

森下事務局長御苦勞様でした

四年間の活動を寄稿してもらいました

地域活動に

はじめて接して

松下 富士男

三月下旬、義母との同居を機に志木市に転居しました。ふり返れば、ゆり北に住んで六年半、とても住みやすく楽しい想いをしました。

実は、ここに入居する以前、そして入居後半年ばかりは、自治会をはじめとする地域活動には全く参加したことがありませんでした。しかし、出来の悪い元氣な息子がゆりの木保育園に入ってから、何かと迷惑をかけることが多いだろうと思い、保育園の役員、そして自治会の役員を誘われるままに引き受けるなど、子供を通じての係わりとなりました。

です。翌朝下山、「ゆり北」で前に紹介した「薬師の湯」に立寄りましたが、連休で大混雑、朝十時のオープンに五十人以上が並んでおり、入湯は断念して家に帰りました。おかげで渋滞する下りをみながらスイスイと帰れました。五日には国立近代美術館（竹橋）の「山本丘人展」を鑑賞しました。没後十年になる日本画家ですが、初期から晩年までの多くの作品が出品されており、系統的にみる事ができました。七十年代や八十を過ぎてからの作品に力のこもったものが見られて感嘆しました。

第三の区切りの初日は、夜第一回の役員会があるので、報告づくりのワープロ打ちなどで過ごしました。八日は、一人で町田市の版画美術館の「一九三〇年上海・魯迅」を見に行きました。芹が谷公園という自然のたつぷり豊かな公園の中にある、素晴らしい美術館です。もちろん展示内容も充実したものでした。展示室に私独りという時間もあって、じっくり鑑賞出来たことがなによりでした。

こうして私のゴールデンウィークは終わりましたが、ちょっと疲れの残るのは年のせいかないと思いつつ、充実した連休を過ごすことが出来ました。

「みんなて参加、みんなて解決」

ゆりの木自治会では快適な住まいが続けられる公団住宅、楽しい団地づくりを活動の柱に取り組んでいます。

こうした活動の中から多くの会員近隣の方々との交流の場になっています。まだ加人の手続きしていない世帯が有りますので是非「まちづくりの一員」になっていただきたいと思ひます。入会申込書をお手近かの役員までお届け下さい。

家賃問題にさらなる運動の強化を!!

いよいよこの第五次いっせい家賃値上げ問題は、国会の場に移ることとなりました。

私たちは、過日全国自治協の取り組み「公団家賃見送りと国会での集中審議を求める緊急署名」や同様の主旨のハガキ運動等に積極的に取り組んできました。一週間の短時日の取組みにもかかわらず、一五四世帯四七〇名の署名があつまりました。そして、これら一連の運動をふまえて全国自治協は、三月下旬から国会議員・各政党・建設大臣などの関係機関への働きかけを強め、公団居住者の実態を訴えてきています。

この五月発足した羽田内閣は、十八日公団家賃を含めた公共料金の引上げの実施を今年中は見送る方針を決めました。これは今までの運動の一定の成果であると考えます。しかし公団は修繕の一部繰り延べなどを示唆しています。

公団家賃問題は、今回の第五次値上げに限ったことなく、公団の主張する「三年毎の家賃改定ルール」を見直しさせない限り、安心して住み続けられる住宅制度の確立は望めません。

私たちは、居住者一人ひとりの運動の積み重ねが、公団の姿勢を改めさせ、国会を動かす原動力であることを確信し、その実現にむけて今後さらなる運動の強化に協力していかなくてはなりません。

入会申込書（兼会員カード）

光が丘ゆりの木北自治会の目的・活動に賛同し入会を申し込みます。

平成 年 月 日

世帯主氏名.....

住 所	板橋区赤塚新町 3 丁目32番 号棟 号室			
	電話			
世帯構成	氏 名	続柄	氏 名	続柄